

広報

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail :ogata_mura@ogata.or.jp

おおがた

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

●今月の主な内容

- ◇ PolderlipWave2018&産直まつりinおおがた (P1・4)
- ◇ 冬季ふるさと祭り (P2)
- ◇ 村民・議員との懇談会 (P3)
- ◇ チャレンジマインド海外研修報告 (P6~10)
- ◇ 芸文祭 (P28)

春を運ぶ、色鮮やかなチューリップ

PolderlipWave2018の会場に並ぶ、様々な色や形のチューリップたち。

訪れた人たちに、ひと足早く春を運んでくれました。(関連:P4)



No. **552**
平成30年
3月号

冬季ふるさと祭り

真っ白な雪原、子どもたちが駆け回る

2月4日（日）、村民体育館前を会場にして、第39回冬季ふるさと祭りが開催されました。

当日は天候に恵まれ、雪遊びには絶好のコンディション。かまくらやそり遊び、凧あげや雪上ジャンボカルタなど、子どもたちは冬の遊びを思いっきり楽しみました。

馬そりコーナーでは、近くで見る馬の大きさや、力強くそりを曳く迫力に、大人も子どももはしゃいでいました。

後半には、餅つき体験や餅まき、綱引きなどが行われ、来場者は寒さを吹き飛ばしてイベントを満喫していました。



雪山からそりでレッツゴー!!



宝を目指してダッシュ!!



雪上ジャンボカルタ。「取ったよ～」



大迫力の馬そり

国際ふるさと料理交流会

多国籍の郷土料理を囲み、異文化交流

2月3日（土）、村民センターにおいて、国際ふるさと料理交流会が行われました。

このイベントは、様々な国の郷土料理を通じて国際交流を深めようという趣旨のもと、大潟村国際交流協会の主催で毎年開催されています。

当日は、調理室が満員になるほどの参加があり、ギリシャ風のラザニアや韓国のタッカルビ、フランスのりんごケーキなど、様々な国の20種類以上の料理が並び、いい香りが立ち込めていました。



調理をしながらも楽しい会話が弾みます



バイキング形式で並んだ料理の数々は、どれも見事に完食!

交流会が始まる頃には100名以上集まり、料理を囲みながら交流を楽しみました。

また、飴細工職人が動物や花の形の飴細工を披露し、子どもたちや外国の方々は大変喜んでいました。

アトラクションのフラサークル「プアレア」のフラダンスや、参加者全員で盆踊りを踊るなど、交流会は大盛り上がりとなりました。

青少年読書感想文全国コンクール

森本佐穂さんに全国学校図書館協議会長賞!

第63回青少年読書感想文全国コンクールにおいて、大潟小学校5年の森本佐穂さんが全国学校図書館協議会長賞に輝きました。

率直な感想を聞くと「夢にも思わなかった。びっくりしたけど、すごく嬉しかった。」と笑顔をのぞかせました。

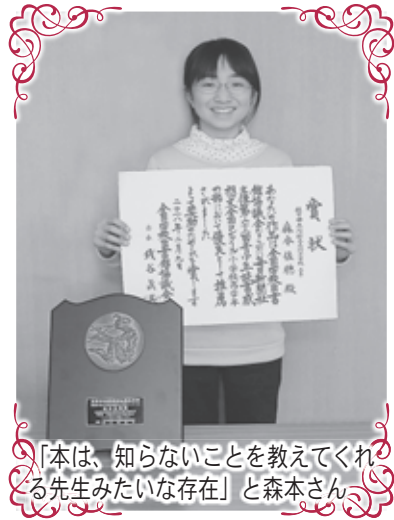
読書好きの森本さんは、本の中でも、ノンフィクションで動植物をテーマにしたものを好んで読むそうです。

今回選んだ「生物の消えた島」という本は、火山の噴火で生きものがい

なくなったインドネシアのとある島が、次第に自然を取り戻していった姿を題材にしたもの。その内容に、干拓された八郎潟の姿が重なったそうです。

感想文の中では、「私も未来の大潟村が、美しい自然の世界につながるように、せき任ある行動がとれる人になりたい。」と目標を語りました。

この度の受賞、誠にありがとうございます。



「本は、知らないことを教えてくれる先生みたいな存在」と森本さん

村民・議員との懇談会

より良い村づくりを目指して、村民と議員が理解を深め合う

2月6日(火)、公民館において村民・議員との懇談会が行われ、村民約30名が参加しました。

初めに議会活動と村行政の主な取り組みについて阿部議長から報告があり、続いてフリートーキングが行われました。

参加した村民からは、コンビニの売上げと経営のあり方に関する事、現保育園の今後の利用に関する事、少子高齢化対策の取り組みに関する事、その他たくさん意見や質問があげられ、ざっくばらんな雰囲気の中で、たいへん内容の濃い懇談会となりました。



参加者からは忌憚のない意見が多数寄せられました

還暦・厄年合同祈願祭

厄年の平穩無事を祈って

2月1日(木)、サンルーラル大潟において、平成30年還暦・厄年合同祈願祭が行われました。

当日は、還暦を迎える男女、42歳を迎える男性、33歳を迎える女性、合わせて約30名が参加しました。

祈願祭が始まると、お祓い、祝詞奏上、玉串奉奠などが厳かに進められました。

神事後、参加者は御神酒を口に、御守りと破魔矢を受け取って、厄年の間の平穩無事・無病息災を祈りました。



節目の年齢、無事に過ごせますように

PolderlipWave2018&産直まつりinおおがた

色とりどりのチューリップや作品で賑わう

2月16日（金）～18日（日）、干拓博物館においてホルダーリップウェーブ PolderlipWave2018（大潟村チューリップ作品展）が開催されました。

会場には様々な品種のチューリップや、チューリップを使った生け花などが展示され、来場者の目を楽しませていました。また、生け花や押し花の体験コーナーや、チューリップ栽培ハウスの見学ツアーも人気でした。

同期間、産直センター潟の店において開催された産直まつりinおおがたでは、特売価格のチューリップを買い求めて、たくさんのお客さんが訪れていました。



趣向を凝らした生け花や押し花作品が展示されました



どれを買おうか迷うほど、多品種のチューリップが並びました



生け花や押し花の体験は大盛況

「民生委員・児童委員」及び「主任児童委員」の委嘱状を伝達

2名が「民生委員・児童委員」、1名が「主任児童委員」に

1月29日（月）、役場において、「民生委員・児童委員」及び「主任児童委員」の委嘱状及び解除通知が伝達されました。

「民生委員・児童委員」として新たに委嘱を受けたのは、鈴木一雄さん（東2-12）、曾我昌弘さん（東3-3）の2名で、このうち曾我さんは「主任児童委員」も併せて任命を受けました。

川村学さん（東3-3）は「主任児童委員」、区域担当の「民生委員・児童委員」となります。

任命者は厚生労働大臣及び秋田県知事で、任期は平成30年1月4日から2019年（平成31年）11月30日までです。

「民生委員・児童委員」は、行政・福祉サービスと地域住民を結ぶつなぎ役として、地域で心配や悩みを抱えているさまざまな方の相談や支援を行います。また、福祉関連の様々な行事や活動にも幅広く参加・協力されています。

「主任児童委員」は、子ども達が元気に安心し

て暮らせるように、子どもや子育てに関する相談・支援等を専門に行う「民生委員・児童委員」です。

現在の委員は以下のとおりです。困りごとなどがございましたら、お気軽にご相談ください。

【民生委員・児童委員】 加藤則子、舘岡紀男、田中里江、遠藤順子、鈴木みどり、川村学、鈴木一雄（新任）※敬称略

【主任児童委員】 藤井真、曾我昌弘（新任）※敬称略



左から、曾我さん、鈴木さん、川村さん

第31回男鹿・潟上・南秋中学校 学年別卓球選手権大会 結果

【開催日】1月28日（日）
 【会場】村民体育館
 【主催】大潟村教育委員会
 【主管】大潟村卓球協会
 【参加中学校】男鹿北・男鹿東・男鹿南・天王・
 羽城・五城目第一・八郎潟・井川・大潟（選手
 103名）

◆大潟中学校からは、
 中本碧依さん（北2-4、2年）
 加藤胡桃さん（西1-4、2年）
 が出場し、健闘しました。



村民ボウリング大会 結果

【開催日】1月29日（月）
 【会場】ラウンドワン秋田
 【主催】大潟村体育協会
 【主管】大潟ボウラーズクラブ
 【参加】男女混合4ゲーム、8名
 【結果】

優勝：小松宇拓（東2-4）884点（Av.221）
 準優勝：和田 肇（東2-5）881点（Av.203）
 第3位：青柳佑宜（東3-2）785点（Av.196）
 ハイゲーム賞：小松宇拓（東2-4）248点
 ハイシリーズ賞：小松宇拓（東2-4）660点



第10回大潟錬成剣道大会 結果

【開催日】2月11日（日）
 【会場】村民体育館
 【主催】大潟村教育委員会
 【主管】大潟村剣友会
 【参加者】200名
 《男子の部 結果》※14チーム
 優勝：天王中A
 準優勝：湯沢北中
 第3位：秋田南中
 城南中
 《女子の部 結果》※12チーム
 優勝：秋田北中
 準優勝：生保内・泉中合同
 第3位：大潟・能代一中合同
 八郎潟・羽城中合同



村民バドミントン大会 結果

【開催日】2月17日（土）
 【会場】村民体育館
 【主催】大潟村体育協会
 【主管】大潟バドミントン同好会
 【参加者】60名
 【結果】

《一般ダブルス1部》
 優勝：千田亮太・富永優作
 準優勝：吉田義則・藤原健太郎
 第3位：後藤 博・林 博文
 《一般ダブルス2部》
 優勝：加藤友子・下間春代
 準優勝：菅原明彦・大山勝則
 第3位：吉田世理子・佐藤美和子



村民ソフトテニス大会 結果

【開催日】2月18日（日）
 【会場】村民体育館
 【主催】大潟村体育協会
 【主管】大潟ソフトテニスクラブ
 【参加者】30名

【結果】
 《男子ダブルス》
 優勝：三嶋正美・内田 一
 準優勝：袴田文雄・佐藤睦男
 第3位：安田君雄・信太和彦
 《女子ダブルス》
 優勝：松橋良子・田中淑弘
 準優勝：鎌田成子・森山輝子
 第3位：近間美江・石川滋子



平成29年度 チャレンジマインド海外研修報告

チャレンジマインド海外研修事業は、農業研修等を通じて得たものを村での農業活動に活かすこと、そして異文化交流を通じて国際的視野を持つ人材を育成し、国際交流の推進を図ることを目的として実施しています。

6回目となる今年度の研修には、丹野あすかさん（東2-3）、今雅人さん（東2-6）、小形谷範子さん（役場職員）の3名が参加しました。

研修生は1月5日（金）～22日（月）の18日間、ブラジルとパラグアイを訪問して無事に帰国し、2月22日（木）には役場において報告会が行われました。

以下、3名の研修生による報告を掲載いたします。

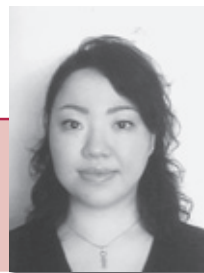


《研修日程》

- ◆6日（土）～9日（火）
ブラジル ベレン市を拠点に研修
モスケイロ、トメアス移住地 等視察
- ◆9日（火）～11日（木）
ブラジル リオデジャネイロを見学
コルコバードのキリスト像、
ポン・ヂ・アスーカル 等
- ◆11日（木）～12日（金）
ブラジル フォストイグアスを拠点に研修
イグアスの滝、イタイプダム 等見学
- ◆12日（金）～17日（水）
パラグアイ イグアス移住地を拠点に研修
水耕栽培、日本米生産農家、
ラ・パス移住地 等視察
- ◆17日（水）～20日（土）
ブラジル サンパウロを拠点に研修
ブラジル秋田県人会、オランブラ市、
高岡農場 等視察

『研修で南米を訪ねてみて』

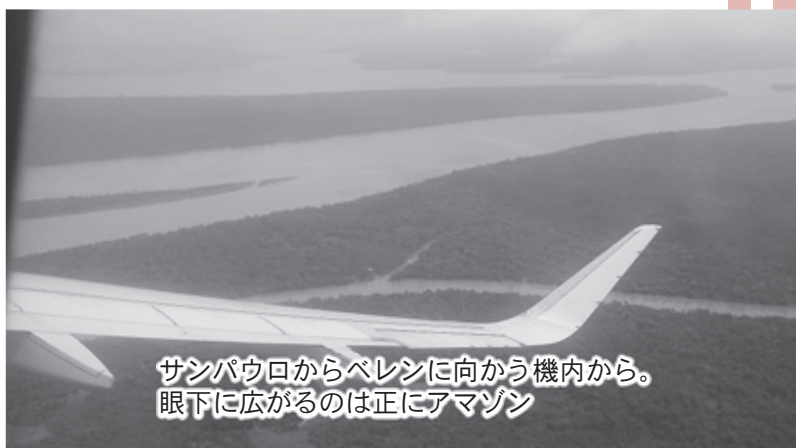
東2-3 丹野 あすか



24時間以上をかけ到着したベレンの空港はジトっと蒸し暑く到着ロビーにつく頃には汗が出始めました。夏であるのと同時に雨期でもあるそうで、気温は日中だいたい32～35度でした。ただ、日差しは日本のものとは異なり桁違いに強く、雲が多い雨期の時期においても肌に刺さるような強さでした。

今回で6度目のチャレンジマインド研修ですが、研修ルートは例年と概ね変わらず、ブラジルにおいてはベレンとサンパウロ、パラグアイにおいてはイグアス移住地にて現地農業見学、ホームステイをさせていただきました。

今回私が研修に参加した動機は二点で、①日本人南米移住の歴史を当事者から生の声で聞きたい。また開拓者を祖にもつ二世・三世の人たちが現在どのようなスタイルで農業従事されているのかを



サンパウロからベレンに向かう機内から。眼下に広がるのは正にアマゾン



ベレン最初の晩、長坂さんご家族と

知りたい。②現在に至るまで、女性がどのように農業従事に関わっているのかを知りたいというものでした。

紙面の都合上、今回は①についてご報告します。

研修出発前に自分で移民の歴史を調べた感触から今回お会いする移住者の方たちは戦後の「技術移民」の方たちが多いのだろうと予測しておりました。『移民政策当初の移住者よりは、日本政府による支援や各種組合組織など受け皿が用意されていた』との記述が調べたものの中にもあり、イメージとしては比較的恵まれた環境でスタートし、新天地にて富を得ていったように思っていました。

ところが実際の移住者一代目の方にお話を伺うと、想像とはまるで違うもので驚きました。ブラジル ベレンでのお話しでは、川沿いの原生林にぽつんと家族単位で置かれ、クワ1本、ナタ1つをあてがわれた状態からのスタートだったとのことでした。家族総出で居住地、農地を作る開墾作業に明け暮れたそうです。雨の影響で水稻がうまく収穫できないと野菜へ作柄を変更。その後コショウ、パームヤシ、アサイーを含む果樹などへと作物を変えながら発展していったとのことでした。過去を語る中で「自分は一世代だが、幼少の時に移住して来た。苦勞されたんですねと話す人がいるが、子供は苦勞とは思わないものだ。当時の親は苦勞をし抜いただろうけどね」と仰っていたのが印象的でした。

現在ベレンでは農業従事の日系人はその数を減らしていっている状態だそうです。環境問題を視野に入れると農地の拡大が難しいことと、2世3世の進学率に伴い別の職業に就く人の数が増えたからかなと考えます。開墾スタイルが異なる（農地開拓し、土地がやせるとまた違う土地を耕すスタイル）からなのか、日本と違い「〇〇家の土地」という土地への執着が薄いように感じました。次の世代に残そうというよりは、良い値がつくようであればいい時期に売り、それを元手に別のビジネスを考えてもよい、というような考えが最近

ではよくあるようです。

移民スタート時はブラジルと似たような状況にあったパラグアイのイグアス移住地ですが、印象は全く異なったものを受けました。移民の歴史が約60年とブラジルより浅く、移住者一代目が未だ各方面で活躍されているためか、ブラジルで会った日系人よりも日本文化を生活に根付かせようという気概が見て取れます。また農業スタイルが、大豆・トウモロコシ・麦等を中心に育てる、ブラジル以上の大規模農業スタイルです。常に夏の気候なので、2年で最高五毛作が可能という話を聞いたときは本当に驚きました。裏を返せばある程度以上の面積で、複数の作物を作付けしないと利益が出てこないということでもあるのですが。そのためどの農家も農地拡大と収量を増やすこと、国際相場を読み解きながら収穫時期に値のあがりそうな作物を予想する為の情報収集することに余念がなく、2代目3代目も自ら進んで農家を継ぐ人のいる家族が多かったです。

パラグアイの農家の方のお話の中で、「常に国際相場を意識して作付けの計画は立てるが、それでも読みが外れることもあるし、自然災害など不測の事態が起こることもある。その時に、俺は農業が好きで作っているんだという気持ちがなければ続かなかった。」という内容を熱く語っておられました。私はこれからどんなことに重きを置いた農業をしていきたいのかを強く考えさせられる機会となりました。

今回の研修を通して、能動的に農業を行う必要性を痛感しました。またどの移住地でも、自分たちについて丁寧にお話しくださるだけでなく、私たちの話しに耳を傾けてくださり、その姿勢は貪欲に知識を吸収しようとするもので、感心させられました。学べるものを常に見つけようという気概や農業へ向かう姿勢を、言葉だけでなく気迫からも教えてもらった貴重な経験となりました。



イグアス移住地の秋田県人会のみなさんと

『南米を訪ねて』

東2-6 今 雅人



最初に今回、南米研修に参加する機会を頂きありがとうございました。

私は、昨年の10月にアメリカでの農業研修を終えて帰国をしました。次のステップとして、もっと海外の農業に触れたいと考え参加させて頂きました。南米は多くの日本人の方が戦前から移住をしています。移住された日本人の方々が野菜を広めたと言っても過言ではありません。今回、日系の方が経営している農場を訪問する機会がありました。そこで、私自身の目や肌で感じた事を紹介します。

日本を離れ到着したのが、最初の目的地ベレンです。ベレンでは、長坂さんにお世話になりながら「アマゾン川」、「フルッタフルッタ代理店」「CAMTA（トメアス総合農業協同組合）」のジュース工場、「トメアス移住地」、「第2トメアス移住地」を訪ねることが出来ました。

特に印象深かったのが、第2トメアスでした。第2トメアスは、アマゾン川の河口にあるパラ州の州都ベレンの南東にあります。「第2」がつくのは、第二次大戦以前、1929年からの移住地であるトメアス移住地に対するものです。第2トメアスは、トメアス移住地に隣接していますが、その歴史は比較的新しく、1962年以降の入植者からなっています。

当時の農家はコショウの単作が殆どでした。理由は、入植当時コショウは「黒いダイヤ」と呼ば

れるほど高級なものでした。ですが、1974年頃に蔓延した病害により、全滅に近い状態になりました。また、コショウは相場の変動も激しく、コショウのみに頼る農業はかなりの危険が伴いました。今回訪問をした農家では、コショウもそうですがカカオ、フルーツ、日本野菜などを含め多角的な栽培が行われていました。

私は、今回のベレン訪問がとても楽しみでした。理由は、植林をした木がどの位まで成長したのかを確認できるからです。長坂さんが管理している人工林の中には私の名前が入っている木があります。写真で見た時は力強く成長しており、いつかは現物を見てみたいとずっと願っていました。ですが今回、土壌の状態が良くないため見学ができませんでした。私は、またベレンを訪れてこの目で確かめたいと考えています。



アマゾン森林保護植林協会の植林地

ブラジルを後にしてからは、パラグアイにある、「イグアス移住地」へ向かいました。

「イグアス移住地」では、東京農業大学の先輩である、堤さんのお宅にお世話になりました。堤さんは、イグアスでも有名なメロン農家で、メロンへのこだわりや交配のやり方を教えて頂きました。

イグアスの農家は平均約300haの土地を所有しており、不耕起栽培をしていました。この土壌は、微細粒子から成り、土壌粒子間の粘着力が弱



コショウが盛んだったことを示す石碑

コショウの実

く粘土質の粒子が分散しやすく土壌が流失してしまうため、耕運をしないで不耕起栽培をしているとのことでした。

冬場は気温が少し下がりますが、年間を通して気温が高いため連作が可能です。連続栽培を行ってしまうと、どうしても地力が低下してしまい、収量が落ちてしまいます。そのためにGM品種を使用しなければなりません。日本ではよく、安全性が懸念されています。ですが、その技術が農業を支えているのも事実です。

最後に今回の研修では、南米で農家を営んでいる人達の情熱を肌で感じることができ、大変勉強になりました。今の時代、ボタンをクリックしただけで全ての情報が手に入ります。ですが、その場の空気や景色は、直接行かなければ経験ができません。

今回南米へ訪問できた事は、私にとっての大きな財産です。今後、学んだことを活かされるよう一所懸命努力し、日々精進していきたいと思えます。また、研修に参加した小形谷さん、丹野さ

んには様々な場面でお世話になりました。

そして、この研修では沢山の方々からのサポートを頂きました。心より感謝申し上げます。



イグアス農協前、ホームステイ先の堤さんご家族と

『南米から学ぶ』

税務会計課 小形谷 範子



大きな夢と希望を抱き、遠いブラジルまたはパラグアイへと渡った日本人。自らの手で原生林を切り開き、厳しい自然環境に翻弄されながらも、今日の姿を築いてきました。そんな移住地の風景や現地の方々との出会い・交流は、日常生活では味わうことのできない貴重な時間となりました。快く受け入れていただき、多くの方々のサポートがあったからこそこの研修事業だと、心から感謝します。

今回は、行政研修の目的である「移住地のまちづくりの視察、行政実情等の調査研究」について、特に印象に残ったパラグアイのイグアス移住地を中心に報告します。

《まちづくりと地域コミュニティー》

イグアス移住地は1961年、他移住地からの転住者14家族の入植からはじまり、現在57年目を迎える若い移住地です。今年54年目を迎える大潟村と同じ時代に入植とまちづくりが始まったことにな

ります。

移住地の中心、中央公園には大きな鳥居があり、そこはまるで日本の田舎を思わせる場所でした。移住地のまちづくりで大役を担っているのが「社団法人イグアス日本人会」です。国や自治体は汚職がひどく、慢性的な予算不足などから本来担うべき福祉・医療、教育、警察、インフラ整備などはイグアス日本人会を含めた地域の団体が主に行っています。例えば、国は警察官に給料を払っているだけで、警察署にはパトカーの燃料すらなく、パトロールができないそうです。そこで、日本人会や農協、地域で支援し業務を行っているといった現状です。

しかし、3年ほど前に40年ぶりとなる日系人の河野マウロ市長が就任し、イグアス市は大きく変わってきている、期待していると移住地の方々は口を揃えて言います。河野市長は特に道路整備に力を入れており、日本人会が管理運営している採石場の砂利や石を利用し、石畳の道路を計画的に



イグアス移住地、中央公園の鳥居

整備しています。

自治体の腐敗によって本来行政が担うはずの業務を、地域の団体がお金を出し合っていることは、日本では到底考えられないことですが、移住地の強い繋がり、地域のコミュニティーがしっかり築かれているからこそではないでしょうか。行政任せではなく、自分たちの力でまちづくりをする、地域を良くしたいという想いは、移住を志した開拓精神が根本にあり、それが後生へ引き継がれていると強く感じられました。

大潟村も同じように、大規模なモデル農村を展開すべく全国各地から集まった入植者の方々によって、コミュニティーが形成され、様々な形で多様化してきたわけですが、大潟村の現在を考えたとき、正直、イグアス移住地より希薄化していると感じました。地縁的な繋がり比較的強いと思いますが、コミュニティーは希薄化し維持が徐々に難しくなりつつあるのではないかと感じるものが少なからずあります。もちろん都市部のような大きな問題ではありません。今すぐに手立てを考えなければならない状況ではないものの、創立50周年を経て、これからさらに100周年に向けて、大潟村が力強く歩んでいくことを考えたとき、地域のコミュニティーというものは非常に重要です。特に若い人を中心に、価値観の違いやプライ

バシー意識の高まりなど様々な要因があると思いますが、コミュニティーの活性化を図る政策や活動ではなく、個々の意識改革が最も重要だと思います。

今後業務を行う上で、どうすれば住区活動や各種行事、講座などに多くの人に参加してもらえるのか、当然のことではありますが、その当然のことを念頭に置きながら事業に取り組みたいと思いました。同じく、村民の皆さんにはこれからの村づくりに対し、さらに積極的に参加してもらい、村民と行政の協同による村づくりを目指していければ良いと思います。

《終わりに》

イグアス移住地中心の報告となりましたが、ブラジルのベレンでは長坂さんにお世話になり、トメアス移住地やジュース工場の見学、サンパウロでは秋田県人会の方々にお世話になり、交流や高岡農場の視察など多くのことを学ぶことができました。

全ての研修先で感じたことですが、日系人として日本を愛し、誇りを持ちながらも、現地の世界と日系人の世界を分けることなく、その地域社会に溶け込み、様々なところで活躍されている姿は、研修前に思い描いていた世界とは違い、想像を超える壮大なものでした。

今回の研修を通して感じたこと、考えたことを今後の村づくりに活かし、また広い視野を持って物事を考えられる職員になれるよう邁進していきたいと思っています。

私の行動宣言 ～研修を終えて～

- 大潟村の歴史を改めて勉強します。
- 自分の仕事に誇りを持ち、真摯に向き合います。
- 常に、次に何をすべきかを考えて行動します。
- 情報発信の方法を工夫します。



○10

河野マウロ市長を表敬訪問。
村長からの手紙を渡すことができました



イグアス移住地でお世話になったみなさんと

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

中央3番地定住化促進住宅入居者募集について

移住定住促進の一環として、中央3番地に建設している賃貸住宅（第二期分）の入居者を募集していますので、希望される方は申込みをお願いします。なお、完成は3月下旬を予定しております。

また、3月11日（日）には内覧会も実施しますので、入居への参考として下さい。

※内覧会の時間は10時～16時

【募集期間】平成30年2月19日（月）～3月19日（月）

【入居室タイプ及び戸数】

3LDK 3戸（1戸当たりの駐車台数2台）

【1戸当たりの入居者数】2名以上であること

【入居資格】

- 1) 村外から移住し大潟村の住民となり居住する方（※1）
- 2) 現在大潟村に住所を有し、村内に勤務されている勤労者の方
- 3) 現在大潟村に住所を有し、居住地を探している方

【家賃】入居されている世帯の所得により決定（※2）

3LDK 月額32,000円～56,000円

【入居開始日】平成30年4月1日（予定）

【その他】

・入居者の選考は、入居資格の番号順に優先順位とします。

・申込みの際には、住民票、当該年度の所得金額証明書等を添付して頂きます。

※1 募集開始時点で3ヶ月以上村外に住所を有していること

※2 家賃は毎年世帯の所得に応じて審査し決定されます

【問合せ】総務企画課

☎ 0185-45-2111



座談会で公共交通へのご意見をお聞かせください

五城目町・八郎潟町・大潟村では、南秋地域公共交通活性化協議会を設立し、地域公共交通網の再構築へ向けた協議を進めています。

つきましては、地域の皆さまのご意見を伺うため、次の日程で3町村合同の住民座談会を開催します。座談会は、どなたでもご参加いただけます。ぜひ皆さまのご意見をお聞かせください。

なお、基本計画として「南秋地域公共交通網形成計画(案)」を作成しましたので公告し、縦覧します。

●南秋3町村の公共交通についての座談会

〔日時〕3月11日（日）14:00～

〔会場〕八郎潟町農村環境改善センター
（八郎潟町役場西隣）

●南秋地域公共交通網形成計画（案）の公告・縦覧

〔縦覧場所〕・各町村ホームページ

・五城目町役場3階 まちづくり課前

・八郎潟町役場1階 総務課前

・大潟村役場1階 総務企画課前

〔縦覧期間〕3月12日（月）まで

※各町村庁舎での縦覧は8:30～17:15（平日のみ）

縦覧期間中、住民・利害関係者は備え付けの様式で意見書を提出でき、南秋地域公共交通活性化協議会での検討資料となります。

【問合せ先】南秋地域公共交通活性化協議会事務局

五城目町まちづくり課 ☎ 018-852-5361

八郎潟町総務課 ☎ 018-875-5801

大潟村総務企画課 ☎ 0185-45-2111

障がい者を対象とした非常勤職員 募集のお知らせ

【雇用形態】非常勤職員（週5日程度勤務）

【雇用期間】平成30年4月1日

～平成31年3月31日（更新有）

【勤務時間】8:30～16:30の原則7時間

※勤務日数・時間については応相談

【勤務内容】公共施設の清掃、電話対応等

【報酬】時給800円

【募集人数】若干名



【受験資格】介助なしに職務の遂行が可能な方で、次のいずれかの要件を満たす方。

1) 身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級～6級までの方

2) 療育手帳の交付を受けている方

3) 精神保健福祉手帳の交付を受けている方

【選考方法】面接試験

【申込方法】顔写真を貼った履歴書を提出

【申込・問合せ】総務企画課 ☎ 45-2111

税務会計課からのお知らせ

税務会計課 ☎ 45-2113

軽自動車

軽自動車の申告を忘れずに！

軽自動車税は、毎年4月1日時点で所有している軽自動車（二輪の軽自動車を含む。）、原動機付自転車、二輪の小型自動車、小型特殊自動車の所有者に課税されます（小型特殊自動車には田植機、トラクター、コンバインなどの農耕作業用車両も含まれます）。

車両をすでに廃棄または譲渡している場合でも、廃車や名義変更の申告をしないと課税されます。新

規取得や廃棄、譲渡をした場合は4月1日までに役場税務会計課にて手続きを行ってください。

※軽自動車税には、月割課税制度がありません。

4月2日以後に廃車等をした場合でも、その年度分の税金は全額納めていただくこととなりますので、ご注意ください。

【問合せ】税務会計課 ☎ 45-2113



住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

地域福祉計画策定に係るアンケートにご協力ください

「第2期大潟村地域福祉計画」の策定にあたり、全世帯を対象にアンケート調査を実施します。

この調査は、平成30年度に策定を予定している「第2期大潟村地域福祉計画」の基礎資料として福祉全般に対する皆さまのご意見やご要望を幅広く伺いするものです。

3月上旬には調査票を送付いたしますので、調査票が届きましたら、ご記入いただき、同封の返信用封筒によりご返送ください。ご多用中とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114

全国一斉情報伝達訓練について

3月14日（水）11:00に、地震や武力攻撃などの災害に備え、全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いて、国が全国一斉情報伝達訓練を実施します。

防災行政無線放送が流れますので、災害とお間違えのないようよろしくお願いいたします。

なお、当日の訓練では、村災害情報等メールの送信は行いませんので、予めご了承ください。

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114

【Jアラートとは？】

全国瞬時警報システム（Jアラート）とは、弾道ミサイル情報、津波情報、緊急地震速報等、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を人工衛星及び地上回線を用いて国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）から送信し、市町村防災行政無線（同報系）等を自動起動することにより、国から直接住民に対し緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

緊急災害情報等メール配信の登録について

村では希望者に対し、災害時等において、登録された方の携帯電話へ役場から災害情報メールを配信するサービスを行っております。

登録をご希望の方は、申請書に必要事項を明記、押印し、住民生活課窓口までご持参下さい。

尚、申請書は村HPからダウンロードして頂くか、住民生活課の窓口でお受け取りください。

URL <http://www.ogata.or.jp/utility/mail.html>

※メールは【kinkyu-joho@ogata.or.jp】より配信されます。ドメイン指定受信等の設定をされている方は、上記アドレスかドメインを受信できるよう設定が必要になります。

【問合せ】住民生活課

☎ 45-2114



住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

大 湊村男女共同参画推進委員を募集します

村では、男女が互いに人権を尊重しつつ、村民一人ひとりの個性や能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」の形成を目指し、「大湊村男女共同参画社会行動計画（以下「行動計画」という。）」を策定しております。

また、行動計画が適正に遂行されているか審査するため、大湊村男女共同参画推進委員会（以下「委員会」という。）を設置しています。

村の男女共同参画の取り組みに、村民の皆さまの幅広いご意見を反映するため、推進委員を公募します。

【募集人数】 若干名

【応募資格】 次の全ての項目に該当する方

- ① 村内に居住する方
- ② 任期期間、委員を務めることができる方
- ③ 男女共同参画推進委員会への出席（年3回～4回程度）できる方
- ※平成31（2019）年度には、第4次大湊村男女共同参画社会行動計画の策定を予定しています。
- ④ 男女共同参画に対し建設的かつ具体的な意見がある方

【任期】 平成30年度～平成31（2019）年度

【応募方法】

(1) 応募書類

応募用紙に必要事項を記入し、郵送または持参のいずれかの方法により提出してください。

(2) 留意事項

- ① 応募書類は返却できませんので、あらかじめご了承ください。
- ② 応募用紙にご記入いただく個人情報については、本選考のみに使用します。
- ③ 委員に決定された方については、氏名と公募委員であることについて推進委員名簿に記載いたしますので、あらかじめご了承ください。

【募集期間】 平成30年3月1日（木）～30日（金）

（郵送による提出の場合は、募集期間中の消印のあるものに限りま。）

【その他】 応募用紙は役場住民生活課にあります。また、村HPよりダウンロードすることができます。

【問合せ】 住民生活課 ☎ 45-2114

交 通指導員を募集します

村内の交通安全を支える交通指導員を募集します。交通事故のない村を目指して一緒に活動しませんか。

【応募資格】

村内在住・在勤の満20歳以上の方
健康で交通安全に深い関心をお持ちの方
運転免許を持っている方

【募集人数】 4人

【任期】 2年（但し、再任は妨げない。）

【活動内容】 朝の児童通学時に街頭指導及び巡回（毎月初めの登校日、春・秋の交通安全運動期間）

各種イベント時の交通誘導

【身分】 大湊村の非常勤職員となり、村長から委嘱されます。

【報酬等】 条例に基づき年額の報酬と出勤に対する日当（費用弁償）があります。

報酬 30,000円（年額）

日当 1,600円（1回につき）

【問合せ】 住民生活課 ☎ 45-2114



村 民センター分館の廃棄予定物品の譲渡について

村民センター分館（旧児童館、5箇所）の整理に伴う、廃棄予定物品の確認にご協力いただき、ありがとうございました。

自治会等からの要望を受けまして、廃棄予定物品の一部について、希望される方へ譲渡することといたしました。

つきましては、譲渡対象となる物品のリストを、次の期間に村民センターへ配置いたします。譲渡対象となる物品をご確認いただき、希望される方は譲渡希望申請書をご記入のうえ、村民センターへ提出してください。

【リスト閲覧・譲渡希望申請書受付期間】

3月19日（月）～23日（金）

【リスト・譲渡希望申請書の配置場所】

村民センター

【譲渡にあたっての条件】

- ① 希望者が複数名いた場合には、抽選となります。
- ② 物品の運搬は申請者が行ってください。
- ③ 引渡後の物品は適正な管理を行ってください。

【問合せ】 住民生活課 ☎ 45-2114

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎ 45-2613

保健センター 今月の行事

◎乳児相談

【日時】 3月6日(火) 11:00～
【会場】 保健センター
【対象】 H29.12.27～H30.1.9生の乳児

◎乳児健診

【日時】 3月8日(木) 13:00～
【会場】 保健センター
【対象】 4ヶ月 (H29.10.6～11.8生)
7ヶ月 (H29.7.6～8.8生)
10ヶ月 (H29.4.6～5.8生)
13ヶ月児 (H29.2月生)



◎保健センター開放日「渦っ子広場」

ベビーマッサージ
【日時】 3月6日(火) 10:00～
【会場】 保健センター
【講師】 近藤 真利子 助産師

◎『ちょこっと』での血圧測定

【日時】 3月5日(月)、19日(月)
10:00～11:30
【会場】 ちょこっと

◎健康相談

3月7日(水) 13:00～ 保健センター 栄養相談も可
3月28日(水) 9:30～11:00 保健センター
4月4日(水) 13:00～ 保健センター 栄養相談も可
※このほか、保健センターで随時相談を受け付けています。

◎専門医による「心の健康相談日」

3月13日(火)、27日(火) 13:30～15:00
会場：秋田地域振興局福祉環境部
3月20日(火) 13:30～15:00
会場：男鹿市保健福祉センター

【申込・問合せ】

秋田地域振興局福祉環境部
企画福祉課 調整・障害者班
☎ 018-855-5171



◎小児科医師による健康相談

お子さんのことで悩んでいること、気になることがありましたらご相談ください。

【日時】 3月8日(木) 14:15～
【会場】 保健センター
【相談医】 湖東厚生病院小児科医師



【申込・問合せ】 保健センター ☎ 45-2613



「こころの体温計」ためしてみませんか？

～こころのストレスチェック～

こころの不調を気軽にチェックできるコーナーが、村ホームページ内にあります。

ちょっと疲れを感じたら、こころの体温を測りましょう。

大潟村 こころの体温計

※大潟村公式ホームページ トップ画面からもアクセスできます。

URL : http://www.ogata.or.jp/utility/thermometer_of_heart.html

【内容】 「こころの体温計」はパソコン・携帯電話・スマートフォンを利用して、健康状態や人間関係、住環境などの質問に回答すると、水槽の中で泳ぐ赤や黒の金魚、猫などのキャラクターが登場し、回答者のストレス度や落ち込み度を表示します。

相談機関の情報も表示されますので、ぜひご利用ください。

【問合せ】 保健センター ☎ 45-2613



本人モード結果画面(例)

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎ 45-2613

「大潟村診療所」休診のお知らせ

3月14日(水)～3月30日(金)は、都合により休診となります。
お早めの受診をよろしくお願いいたします。

【問合せ】大潟村診療所 ☎ 45-2333

予 予防接種の受け忘れはありませんか？
～まだ接種していない方は早めに受けましょう～

次の予防接種について、母子手帳を確認のうえ、未接種の方は早めに受けるようにしましょう。

《日本脳炎予防接種》

日本脳炎(2期)予防接種

対象者：平成11年4月2日

～平成12年4月1日生まれの方

※日本脳炎予防接種の差し控えにより受けられなかった不足分については、20歳になるまでは無料で受けることができます。

	標準的な接種期間	回数	間隔
1期初回	3歳に達した時から4歳に達するまでの期間	2回	6日以上
1期追加	4歳に達した時から5歳に達するまでの期間	1回	1期初回接種終了後6月以上
2期	9歳に達した時から10歳に達するまでの期間	1回	

※必ず予約のうえ医療機関を受診するようにして下さい。

《水痘予防接種》

対象者：生後12月から36月(3歳)に至るまでの間にある方

1回目：生後12月から15月に達するまで

2回目：1回目の接種終了後6月から12月までの間隔をおく

※すでに水痘の予防接種を受けている方は接種する必要はありません。

※水痘に罹ったことがある方は、免疫を持っているので接種する必要はありません。

【問合せ】保健センター

☎ 45-2613



高 齢者の肺炎球菌予防接種について

平成29年度の高齢者肺炎球菌予防接種の定期接種対象者は次のとおりですので、積極的に接種を受けるようにしましょう。

【対象】

65歳	昭和27年4月2日生～昭和28年4月1日生の方
70歳	昭和22年4月2日生～昭和23年4月1日生の方
75歳	昭和17年4月2日生～昭和18年4月1日生の方
80歳	昭和12年4月2日生～昭和13年4月1日生の方
85歳	昭和7年4月2日生～昭和8年4月1日生の方
90歳	昭和2年4月2日生～昭和3年4月1日生の方
95歳	大正11年4月2日生～大正12年4月1日生の方
100歳	大正6年4月2日生～大正7年4月1日生の方
その他	60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がい有する方

【接種回数】 1回接種

【補助額】 3,000円(接種料金から補助額を引いた額が自己負担額になります)

【接種医療機関】 県内の委託医療機関

※対象者には4月に紫の予診票を配布しています。無くした方には再発行いたしますので保健センターまでお越し下さい。

【問合せ】保健センター ☎ 45-2613

今月の介護予防

◎転倒予防教室「元気！はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【開催日】 3月7日・14日・21日・28日
(全て水曜)

【時間】 13:30～15:00

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 おおむね65歳以上 ※申込みは不要です。

◎介護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【開催日】 3月6日(火)

【時間】 10:30～11:30

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 おおむね65歳以上

◎「認知症になっても大潟村で暮らすためのカフェ」

もの忘れて困っている方や家族、認知症の方を支えたい方が集まってお茶を飲みながら交流し、語り合う場です。どなたでもご参加いただけます。

【開店日】 3月15日(木)

【会場】 ふれあい健康館

【時間】 9:30～11:30

◎地域交流サロン

「遊び体操」など高齢者にあったプログラムやおしゃべりをしながら、自立した生活をめざします。

【日時】 3月22日(木) 10:00～

【会場】 ふれあい健康館

※昼食代300円がかかります。申込みは3月19日(月)まで電話でお願いします。

◎認知症予防教室「脳いきいき教室」

いきいきとした自分らしい生活を送るため、体を動かしながら、脳をきたえます。

今年度は、75歳以上のドライバーが講習前に受ける認知機能検査についての内容も行っています。

【開催日】 3月15日(木)

【時間】 13:30～15:00

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 もの忘れが気になる方、認知症予防に興味のある方

※申込みは不要です。もの忘れが気になる方、認知症予防に興味のある方は、当日ご参加下さい。

◎血圧測定・健康相談

【開催日】 3月7日・28日(全て水曜)

【時間】 9:40～

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 おおむね65歳以上

◎ひざ教室「らくひざ教室」

ひざのセルフケア(自分で行う手入れ)の方法を学びます。

【開催日】 3月9日(金)

【時間】 10:00～11:30

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 事前に申込みをした方



【問合せ】 地域包括支援センター
☎ 22-4321 FAX 22-4511

大潟村ケアハウスゆうゆう入居者募集

大潟村ケアハウスゆうゆうでは、入居者を募集しています。自由にくつろげる空間の中で、あなたも一緒に生活してみませんか。

【入居条件】

60歳以上で自立した生活が可能な方で、自炊が困難または高齢のため独立した生活に不安のある方。

【募集部屋数】 2部屋

【備考】 食事は施設で用意します。また、温泉入浴などが楽しめます。

【申込・問合せ】

ケアハウスゆうゆう
☎ 22-4311



入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成30年1月末までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿(※)をご覧ください。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
第2期大潟村地域福祉計画策定業務委託	随意契約	1月26日	4,492,800円	90.43	(株)ぎょうせい東北支社

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

地 場産品販売促進事業について

村では産直センターの販売強化に向け、以下の活動を支援しています。

支援内容につきましては、農家の皆様に配布している「大潟村農業チャレンジプラン」にも記載してありますのでご確認ください。

(1) 個人及び加工グループ等が行う新商品開発に係わる事業費への補助

《対象者》 村内農産物を用いた新商品の開発を行い、産直センターで販売する村民または村民が代表である法人。

※ただし、新商品の開発・加工は村内で行われるものに限る。

《補助上限》 1事業あたり 法人事業者 40万円
個人事業者 10万円

(2) 産直センターにおける大潟村産農産物を使用した加工品販売手数料への助成

《対象者》 次の①～③の条件をすべて満たす村民、または村民が代表である法人

① 村内で生産された農産物、または自らが生産した農産物を使用すること

② ①の農産物を用いて、自ら加工品を製造すること

③ ②の農産物加工品を産直センターで販売すること

《助成額》 産直センターにおける大潟村産農産物を使用した加工品の販売手数料（売上げ額の10%）を夏季（4月～11月まで）は1/2を助成、冬季（12月～3月まで）は全額助成

【申請期限】 3月30日（金）

【問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653

野 菜等生産振興対策事業について

村では、標記補助事業を実施しております。今年度の申請締め切りは次のとおりですので、忘れず申請ください。

【申請期限】 平成30年3月26日（月）※厳守

① 生産販売助成

〔対象経費〕 種苗費、出荷資材

〔対象者〕 野菜・花き・果樹等を生産し販売する農家

〔補助率〕

a) メロン・南瓜・ニンニク・玉ねぎについては種苗費の1/2以内

b) その他野菜等については種苗費の1/3以内、

c) 出荷資材については1/2以内

〔その他〕 1経営体あたりの補助金上限額は50万円

〔添付書類〕 種苗費、出荷資材の購入伝票、生産した野菜等の販売伝票

※必要書類はすべてコピーとし、品目等内容がわかるよう整理して提出して下さい。

② 栽培施設助成

〔対象経費〕 野菜等の生産に必要なハウスの補強・改良に要する資材代

〔対象者〕 野菜類を生産し販売する農家

〔補助率〕 1/2以内（上限20万円）

〔添付書類〕 資材の購入伝票、生産した野菜等の販売伝票、施設活用状況写真

③ 加温用燃料助成

〔対象経費〕 当該年度に生産する作物栽培のために購入した加温用燃料代

〔対象者〕 野菜・花き類を生産し販売する農家

〔補助率〕 1/4以内（上限20万円）

〔添付書類〕 12月～翌3月までの燃料購入伝票、生産した野菜等の販売伝票

詳細やご不明な点はお気軽にお問合せください。

【問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653



特 定公共賃貸住宅（独身用）入居者募集

【募集戸数】 1戸 【家賃】 22,000円/月

【募集期間】 3月5日（月）～9日（金）

【入居条件】 ① 1ヶ月あたりの所得が158千円以上487千円以下
② 村内に現に居住し若しくは勤務する場所を有する者等の資格要件があります。

【問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653



産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

梅 林・銀杏の新規オーナーを募集します

梅林オーナーについて

梅林のオーナーは、梅林オーナーの会に入会の上、会の活動として管理区画の除草、防除、剪定等の育成管理を行っていただきます。年1回、剪定講習会を行い、管理区画内の実を収穫することができます（7月頃～）。

※病虫害防除にかかる薬品の経費は村負担です。

【募集区画】 4区画募集します。1区画あたり梅木は3本～4本程度です。募集区画数より多い応募があった場合、抽選により決定します。

【年会費】 1区画1,000円

銀杏オーナーについて

銀杏のオーナーは、銀杏オーナーの会に入会の上、会の活動として管理区画の除草（6月と9月の年2回）、防除、剪定等の育成管理を行っていただきます。管理区画内の実を収穫することができます（9月頃～）。



【募集期間】 梅林オーナー、
銀杏オーナーともに、
3月2日（金）～4月27日（金）

【問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653

排 水対策事業費補助金について

村では、圃場の効率的な利用促進と生産性向上を図るため、排水条件の整備に対して助成を行っております。

助成を希望される方は、次の内容に留意して申請してください。

【事業内容】 平成30年3月末までに実施・申請するモミガラ暗渠に対する助成

【実施主体】 村内圃場にモミガラ暗渠を実施する村内農業者（経営体）

【補助単価（定額）】 モミガラ暗渠 50円/m

【その他】

- ①交付上限 延長2,500m／1農業者
- ②事業実施後、速やかに申請してください。また、職員が現地を確認しますので、必ず埋戻し前に申請してください。
- ③原則、圃場の端から端まで施工しているものが対象となります。
- ④不明な点は、お問い合わせください。

【申請・問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653

下 水道の使用にあたっては下記のことにご注意ください

下水道の機能を正常に保つために、次のルールを守ってご使用くださるようお願いいたします。

●下水道の使い方

《トイレでは》

トイレットペーパー以外のもの（生理用品・紙おむつや水に溶けないティッシュなど）は絶対に流さないようにしましょう（最近非常に目立ちます）。下水管がつまる原因になります。

《台所では》

野菜くずやご飯の残り、天ぷら油などの食用廃油を流さないようにしましょう。

下水道管に付着し流れを妨げ、悪臭の原因になります。

●雨水や井戸水の処理について

雨水等は公共下水道（污水管）には絶対に流さ

ないでください。

大潟村では汚水と雨水等を分けて処理する分流式です。污水管に流せるものは、トイレ、台所や風呂などの汚水のみで、雨どいなどからの雨水や井戸水を流すことはできません。

誤って流された場合、住宅裏のマンホールや宅地内の枡から汚水があふれたり、各家庭からの汚水が排水されにくくなったり、逆流する危険があります。

●下水道修理について

敷地内の下水道修理は大潟村指定下水道工事店に修理を依頼してください。

※指定店については下記へお問い合わせください。

【問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653

教育委員会からのお知らせ

教育委員会 ☎ 45-3240
公民館 ☎ 45-2611

大 潟こども園の内覧会を開催します

- 【日時】 3月21日（水・祝）
 午前の部 9:30～11:30
 午後の部 13:30～15:30
 【場所】 大潟こども園（幼稚園となり）
 【その他】 上履きをご持参ください。
 【問合せ】 教育委員会 ☎ 45-3240



保 育教諭（非常勤職員）を募集します

勤務開始時期は相談に応じます（年度内に勤務開始、来年度勤務開始等）。

- 【雇用形態】 非常勤職員
 【報酬】 時給1,050円～1,150円
 【資格】 保育士資格・幼稚園教諭免許
 【年齢】 不問
 【勤務時間】 7:30から18:30のうち7時間

- 【休日】 日祝他
 【募集人数】 若干名
 【応募方法】 ハローワーク経由
 【雇用期間】 平成30年4月1日
 ～平成31年3月31日（更新有）
 【問合せ】 教育委員会 ☎ 45-3240



大 潟村在宅子育て応援商品券の有効期限について

大潟村在宅子育て応援商品券の有効期限は、3月31日（土）までとなっております。期限を過ぎると、使用できなくなりますので、期限内にご使用ください。

【問合せ】 教育委員会 ☎ 45-3240

●在宅子育て応援商品券とは・・・
 保育園に通っていない、幼稚園入園前の子どもを自宅で養育する保護者に該当の子ども1人当たり月額10,000円の商品券を交付し、在宅での育児を応援します。



新 しい本、入りました（2月購入分）

今月は芥川賞・直木賞受賞作品を中心に、皆さまから寄せられたリクエストの本を並べてあります。春作業が本格的に始まる前に、公民館図書室へ気になる本を読みに来てくださいね。

No.	タイトル	著者	No.	タイトル	著者
1	屍人荘の殺人	今村 昌弘	6	AIvs.教科書が読めない子どもたち	新井 紀子
2	物語のおわり	湊 かなえ	7	不死身の特攻隊 軍神はなぜ上官に反抗したか	鴻上 尚史
3	お金2.0新しい経済のルールと生き方	佐藤 航陽	8	おらおらでひとりいぐも	若竹千佐子
4	日本再興戦略	落合 陽一	9	知らなかった、ぼくらの戦争	アーサー ピナード
5	頭に来てアホとは戦うな！人間関係を思い通りにし、最高のパフォーマンスを実現する方法	田村耕太郎	10	「言葉にできる」は武器になる。	梅田 悟司

【本を借りる際のお願い】 公民館図書室の本を借りるときは、「図書貸出簿」（児童図書コーナーの本は「絵本貸出簿」）に記入をお願いします。また、貸出期間は2週間です。返却する際は、元の場所に返してください。皆さんのご協力をお願いいたします。

【本の返却のお願い】 返し忘れていた本はありませんか。お気づきの方は、早めのご返却をお願いします。

【本の寄贈等について】 本を寄贈される際は、公民館事務局にお持ちくださるようお願いいたします。

【問合せ】 公民館 ☎ 45-2611



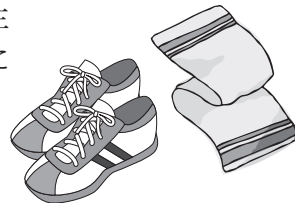
教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611
干拓博物館 ☎ 22-4113

公民館・村民体育館に忘れ物はありませんか？

公民館・村民体育館に帽子や手袋、タオルなどの忘れ物はありませんか？持ち主不明の忘れ物を一度処分しますので、心当たりのある方は3月30日（金）までに公民館へお越してください。

【問合せ】公民館 ☎ 45-2611 村民体育館 ☎ 45-2269



第39回大潟村芸術文化祭作品展

展示の仕方
リニューアル！

大潟村の芸文祭で出展された作品を干拓博物館で展示します。

大潟村の芸術文化活動の成果をご覧ください。

【期間】3月7日（水）～4月8日（日）

【会場】大潟村干拓博物館 企画展示室

【問合せ】干拓博物館 ☎ 22-4113



笑顔いっぱい！子育て応援します！ 子育て支援センター♪

子育て支援センターは、未就園児とお家の方が一緒に過ごす場で、屋内や園庭で自由に過ごせます♪

子どもはもちろん大人も楽しめるよう遊びや、育児相談・イベント情報の提供も充実させています。

子育てをとおして、友だちの輪や、地域とのつながりを広げてみませんか？

【利用時間】月曜日～金曜日

9:30～12:00 / 13:00～15:30

※土・日・祝日・年末年始はお休みです。

【利用料】無料

【申込・問合せ】

大潟村子育て支援センター（保育園内）

☎ 45-2462



楽しいイベントがあるよ！遊びに来てね！

《お知らせ》

平成30年4月から、子育て支援センターは、大潟村立大潟こども園（現大潟幼稚園舎南側）に移転します。

【3月・4月のさくらんぼクラブ】

子育て支援センターのイベント「さくらんぼクラブ」では、毎月楽しい行事を計画していますのでぜひ遊びに来てください♪

● 『みんないっしょに☆お楽しみ会』

《日時》3月20日（火）10:00～11:00

《会場》子育て支援センター

《内容》大きくなったことをお祝いしながら、みんなで楽しく過ごします。お友だちを誘って遊びに来てください。

※参加を希望する方は、3月5日（月）までに申し込みをお願いします。

● 『はじめの一步♪』

《日時》4月10日（火）10:00～11:00

《会場》子育て支援センター（大潟こども園内）

《内容》平成30年度、新しい施設・新しい環境で子育て支援センターがスタートします。さくらんぼクラブに遊びに来て、友だちをつくってみませんか？

教育委員会からのお知らせ

村民体育館 ☎ 45-2269

潟のラジオ体操を楽しむ集い」に参加してみませんか？

冬期間お休みしていた「潟のラジオ体操」を楽しむ集いが、3月1日より再開します。健康で充実した日々を過ごすために、手軽に行えるラジオ体操をぜひ活用してはいかがでしょうか。

申し込み、その他手続きは一切ありませんので、どうぞお気軽にご参加ください。

【名称】 「潟のラジオ体操を楽しむ集い」

【日時】 平成30年3月1日より毎日
6:30～6:40

【会場】 大潟商店街前広場
(雨天時は商店街アーケード内)

【問合せ】 村民体育館
☎ 45-2269



スポールおおがたからのお知らせ

【申込・問合せ】 スポール専用電話 ☎ 090-4042-0799

☆ 3月の教室内容 ☆



種目	日にち	場所	時間	備考
速歩トレーニング	1・6・8・13	村民体育館	9:00	
タイ式ヨガ	12	ふれあい健康館	10:00	
ソフトバレーボール	6・13	村民体育館	10:00	
生活ヨガ	5	ふれあい健康館	10:00	
自力整体	7・14	ふれあい健康館	10:00	
ファイトエアロ	9	村民体育館	10:00	
3B体操	5・12・19	ふれあい健康館	10:00	
モーニングストレッチポール	1	ふれあい健康館	10:00	
ストレッチポール	6・13	ふれあい健康館	19:30	
楽トレ	2・16	ふれあい健康館	10:00	
高齢者ラージ卓球	7・14	ふれあい健康館	10:00	
スマイルボウリング	7・14	ふれあい健康館	10:00	
ジュニア複合 クアドーム ザブーン	3	秋田市	12:30	J A大潟村駐車場出発 ※参加費無料
ジュニア複合	5	村民体育館 ふれあい健康館	15:30	1年生のみ ふれあい健康館
ちびっこ体操	7・14	村民体育館	14:30	
スローエアロビ	23	村民体育館	10:00	
酒田ひな街道ウォーキング	10	酒田市	7:30	体育館出発

※教室へ参加される方は水分補給等の準備をしてください。

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

住民票を異動せずに村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

18歳になると選挙権を有しますが、実際に投票するためには、選挙管理委員会が管理する「永久選挙人名簿」に登録される必要があります。住民票を異動せずに村を離れ、18歳を過ぎて村に戻ってきた場合は、選挙管理委員会へご連絡ください。確認後、3か月経過した時点で村の永久選挙人名簿に登録されます。

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎ 45-2111

住民票が村にあっても実際に居住されていない方の選挙権について

公職選挙法における「住所」とは、生活の本拠を指すものです。このことから、住民票が村にあっても実際に居住されていない方については、村における選挙権が与えられません。

速やかに実際の居住地へ住民票を異動くださるようお願いいたします。

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎ 45-2111

環境エネルギー室からのお知らせ

環境エネルギー室 ☎ 45-2115

ごみ袋への記名のお願い

ごみの分別徹底を図るため、平成30年4月からごみ袋への記名を実施いたします。ごみを出す際は、可燃ゴミ袋及び資源・不燃ゴミ袋ともに、ごみ袋の氏名記入欄に排出者の氏名（フルネーム）を必ず記入するようにしてください。

また、ごみ袋の口はしっかりと結びましょう。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

- ①しぼり口を結ぶ ②持ち手を結ぶ ③名前を書く



【問合せ】環境エネルギー室 ☎ 45-2115

議会事務局からのお知らせ

議会事務局 ☎ 45-2587

村議会3月定例会の日程（予定）

平成30年第1回（3月）定例会は以下の日程で行われる予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。

【会期】3月6日（火）～16日（金）

【日程】6日～7日：本会議

（村政報告・一般質問・総括質疑）

8日～：各常任委員会審議・予算特別委員会審議

最終日（16日）：本会議

（各委員長報告、提出議案の採決）

【備考】議会の日程は3月1日現在の予定です。日程は、状況により変更される場合がありますので、下記への電話、又は、議会のサイトでご確認ください。

【問合せ】議会事務局 ☎ 45-2587

総務企画課 ☎ 45-2111

URL <http://www.ogata.or.jp/gikai/>

「ポルダ―湯の湯」休館日変更のお知らせ

3月13日（火）は通常どおり営業し、
3月27日（火）が休館日となります。



湯の湯のびんせい

in 大湯保育園

☆「あたまがわるいの？」

保育士は体が資本。おんぶや抱っこをしたり、時には全力で子どもを受けとめたり。

そんな中、腰を痛めてしまったA男性保育士。

「先生、腰悪くしちゃったの。抱っこできなくてごめんね。」

と痛そうに話すと、

「Aせんせい、だいじょうぶ？」「いたくない？」

と心配する2歳児の子どもたち。

そんなある朝の送迎時。Bさんのお母さんが、

「うちのBが「Aせんせい、あたまわるいから、ほいくえんやすむんだって。」って言うていたんです（ど）（笑）」

一同爆笑。

「頭じゃなくて、腰です!!!」

と鋭くツッコむA先生。

語彙が飛躍的に多くなる2歳児の子どもたち。こんな聞き間違いも、この時期ならではのほほえましい一幕ですね。



情報・募集・ご案内

NPO法人はちろうプロジェクトから

『潟の歴史を未来につなぐ～八郎潟・八郎湖学研究会 設立記念の集い～』

秋田県立大学の教員が中心となって、住民の方々と共に八郎潟・八郎湖について自然から文化まで多様な面から考える研究会を立ち上げました。ぜひご参加ください。

【日時】 3月10日(土)

13:30～17:00(受付13:00～)

【会場】 八郎潟町農村環境改善センター

【資料代】 500円

【申込】 3月5日(月)までにお申込みください。

【主催】 八郎潟・八郎湖学研究会

【その他】 終了後、同会場で懇親会を行います

*参加費2,500円

【申込・問合せ】 NPO法人はちろうプロジェクト

☎ 018-874-8686

秋田県あきた未来創造部から

秋田県合同就職説明会を開催します

秋田県では、大学(院)、短期大学、高等専門学校、専修学校等を平成31年3月に卒業(修了)予定の学生などを対象に秋田県合同就職説明会を開催します。

【日時及び会場】

(1) 仙台会場

3月27日(火) 13:00～16:00(受付12:00～)

仙台サンプラザ

(宮城県仙台市宮城野区榴岡5-11-1)

(2) 東京会場

3月28日(水) 13:00～16:00(受付12:00～)

中野サンプラザ(東京都中野区中野4-1-1)

(3) 秋田会場

4月20日(金) 13:00～16:00(受付12:00～)

秋田ビューホテル(秋田市中通2-6-1)

【実施内容】

(1) 採用担当者による企業概要の説明等

(2) 公的機関等による個別相談、情報提供等

【申込方法】

参加企業は、秋田県就活情報サイト「Kocchake! (こっちゃけ)」に会員登録し、企業及び採用情報を掲載のうえ、トップページよりお申し込みください。

学生及び既卒者は、参加申込は不要です。

【問合せ】

秋田県あきた未来創造部 移住・定住促進課
調整・県内定着促進班 ☎ 018-860-1248

国土交通省から

タカタ製エアバックリコール未改修車について
— 早急にリコール作業を受けてください —

自動車のリコール制度は、自動車の設計・製造過程に問題があった場合、自動車メーカーが自らの判断により、国土交通大臣に事前に届け出を行った上で回収・修理を行い、事故・トラブルを未然に防止する制度です。

今般、タカタ製エアバッグは、ガス発生装置が異常破裂し、金属片が飛散する不具合が発生しているため、平成21年以降リコールを実施しています。

これまでも、未改修車に対し車検時に警告文の交付を行う等の改修促進の取組を進めていますが、平成29年10月の国内改修率は83.2%にとどまり、今なお、約320万台の未改修車がある状況です。

そこで、異常破裂危険性が高い未改修車については、平成30年5月より車検で通さない措置を講じます。

対象車両のユーザーの皆様には、車検の有効期間を待つことなく、一刻も早く改修を行って下さい。

【問合せ】 国土交通省タカタ専用ダイヤル

☎ 03-5539-0452



秋田職業能力開発促進センターから

公共職業訓練(ハロートレーニング)
5月期生を募集します

【訓練期間】 平成30年5月8日(火)

～平成30年10月30日(火)(6ヶ月間)

【訓練時間】 9:20～15:40

【会場】 ポリテクセンター秋田(潟上市)

【訓練科】 金属加工技術科(15名)

住宅リフォームデザイン科(15名)

【募集期間】 2月26日(月)～3月23日(金)

【受講料】 無料(テキスト代等は自己負担)

【応募資格】 ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身に付けての再就職を希望される方

【応募・問合せ】

秋田職業能力開発促進センター
(ポリテクセンター秋田) 訓練課
受講者第一係 ☎ 018-873-3178



情報・募集・ご案内

生態系公園 3月の行事予定

日時	研修の名称	研修の内容等	対象・研修経費
3月18日(日) 13:30~15:00	ブルーベリーの 剪定講習	ブルーベリーの実付きを左右する春の剪定を専門家から学びます。	定員 なし 参加費 無料



日時	企画展の名称	展示の内容	料金等
2月24日(土) ~3月25日(日) 9:00~17:00	まだ寒い! でも温室は花盛り♪華やか洋ラン	ひと足早く春気分を満喫! 世界中で愛される魅力的な洋ランを楽しんでみては♪	無料

【問合せ】 指定管理者むつみ造園生態系公園管理事務所
☎ 0185-45-3106 FAX 0185-27-8474

自衛隊秋田地方協力本部から

防衛省採用試験のご案内

防衛省では平成30年度採用試験を次のとおり行います。

1. 一般曹候補生

種 目	受験資格・試験科目	受 付	試 験
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者	平成30年3月1日 ~平成30年5月1日	平成30年 5月26日(土)



【問合せ】 自衛隊秋田募集案内所 ☎ 018-864-4929

携帯電話・スマホはコチラ
からもアクセスできます→

秋田県司法書士会から

無料相談会のお知らせ

【相談内容】 不動産・会社・法人の登記、多重債務、成年後見人、等

【相談方法】 面談による相談
(電話による予約が必要)

【予約専用電話】 ☎ 018-824-0055

【開催日】 毎週月~金曜日(祝日除く)
13:30~15:00 先着2件
※1件の相談時間およそ30分

【会場】 秋田県司法書士会館
(秋田市山王六丁目3番4号)

【その他】 前日の15:00までに予約をしてください。

【問合せ】 秋田県司法書士会
☎ 018-824-0187



東北運輸局より

自動車の登録手続きは 年度末を待たずにお早めに

年度末、運輸支局の自動車検査・登録窓口は、例年大変混み合います。特に3月中旬以降は、自動車税課税基準日(4月1日)前に名義変更や抹消登録手続きを行う方々による駆け込み申請及び車検車両の増加により大変混雑し、申請者の皆様には長時間お待ちいただく状況となっております。

自動車の諸手続きをご予定の方は、年度末前の比較的混雑の少ない3月上旬ごろまでに手続きくださるようお願いいたします。

【問合せ】

東北運輸局秋田運輸支局
☎ 050-5540-2012



情報・募集・ご案内

人事院東北事務局から

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施いたします。

試験名	申込受付期間	第1次試験日
総合職試験 (院卒者試験・大卒程度試験)	【インターネット】 3月30日(金) 9:00～4月9日(月) ※受信有効	4月29日(日)
一般職試験 (大卒程度試験)	【インターネット】 4月6日(金) 9:00～4月18日(水) ※受信有効	6月17日(日)
一般職試験 (高卒者試験)	【インターネット】 6月18日(月) 9:00～6月27日(水) ※受信有効	9月2日(日)

なお、申込方法や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページまたは下記にお問い合わせください。

【問合せ】人事院東北事務局 第二課 試験係 ☎ 022-221-2022

国家公務員試験採用情報NAVI (<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)

秋田労働局から

平成30年度 「労働基準監督官採用試験」のお知らせ

人事院及び厚生労働省では、広く一般から労働基準監督官にふさわしい人材を募集します。

【受験資格】

1. 昭和63年4月2日～平成9年4月1日生まれの者
2. 平成9年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
 - (1) 大学を卒業した者及び平成31年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - (2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

【採用予定人数】

労働基準監督A(法文系) 約210名

労働基準監督B(理工系) 約70名

※2月1日現在の見込み。

【試験日時】

第1次試験 6月10日(日)

9:35(試験開始)～18:05(試験終了)

会場 秋田大学教育文化学部3号館(予定)

【申込期間】3月30日(金)～4月11日(水)

【申込方法】インターネット申込みとする。

インターネット申込専用アドレス

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

※インターネットによる申込みができない環境にある場合は、お問い合わせください。

【問合せ】秋田労働局 総務部 総務課 人事係

☎ 018-862-6681

仙台国税局から

平成30年度 「国税専門官採用試験」のお知らせ

仙台国税局では、バイタリティーあふれる国税専門官を募集しています。

国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署等において、調査・徴収・検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

【受験資格】

1. 昭和63年4月2日～平成9年4月1日生まれの者
2. 平成9年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
 - (1) 大学を卒業した者及び平成31年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - (2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

【申込期間】3月30日(金)～4月11日(水)

【申込方法】インターネット申込みとする。

国家公務員試験採用情報NAVI

(<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)

【試験日】第1次試験 6月10日(日)

【問合せ】仙台国税局人事第二課試験研修係

☎ 022-263-1111

人事院東北事務局

☎ 022-221-2022



情報・募集・ご案内

秋田県精神保健福祉センターから

各相談窓口のご案内

●こころの電話相談（専門の相談員が対応）

《相談内容》

人と上手につきあえない、家族との関係で悩んでいる、眠れない日が続いているなどの様々な不安・悩み

《日時》 年未年始を除く毎日

平日9:00～16:00

土日祝日10:00～16:00

《電話番号》 ☎ 018-831-3939

●あきたいのちのケアセンター〔自死関連・自死遺族等の相談〕（専門の相談員が対応）

《相談内容》

自死遺族の方々の様々な思い、悩み、自死に関連した電話相談・来所相談

《電話相談》

◇フリーダイヤル：0120-735256

平日9:00～16:00

土日祝日10:00～16:00

《来所相談》

平日9:00～15:00

自死遺族の方のご相談をお受けいたします。

※事前に電話予約が必要です。

●こころの健康相談〔来所相談〕

（保健師、心理判定員等が対応）

《相談内容》

人と上手につきあえない、家族との関係で悩んでいる、眠れない日が続いているなどの様々な不安・悩み

《日時》 平日9:00～16:00

※事前に電話予約が必要です。なお、

当日の相談はお受けしていません。

《予約電話番号》 ☎ 018-831-3946

●ひきこもり相談支援センター

（専門の相談員が対応）

《相談内容》

18歳以上のひきこもり状態にあるご本人やご家族などの相談に応じます。

《日時》 電話相談、面接相談

平日10:00～16:00

☎ 018-831-2525

※面接相談は事前に電話予約が必要です。

《グループ支援》

◇ご本人のつどい（青年グループ）

対象：18歳から35歳くらいのひきこもり状態にあるご本人

日時：原則毎月第2火曜日 14:00～16:00

◇親御さんのつどい（にじの会）

対象：18歳から35歳くらいのひきこもり状態にある方の親御さん

日時：原則毎月第4金曜日 14:00～15:30

【問合せ】 秋田県精神保健福祉センター

☎ 018-831-3946

※来所相談等の会場は、電話予約の際にお伝えいたします。

文芸 おおがた

りんどうの会

認め印傾く如く春兆す

ジェラシーを払ふ餘寒の喉仏

今野サト子

春兆し葉ひそませ旅靴

目を合わせ夫と佇つ橋冬満月

浅野 法子

春めいて靴箱の中覗きけり

ヨガ教室膝に目があり春動く

斎藤 幸子

節分や孫の居ぬ間に鬼退治

母強しインフルエンザ逃げてゆく

工藤 孝子

大家族ひゃっかぞうめい争鳴そうめい雛飾る

一服の茶で収まらぬ女正月

仁田原鈴子

着ぶくれて厨の声の華やぎぬ

寒い朝黄身盛り上がる目玉焼

守時 誓子

思い出の父母の着ぶくれ懐かしや

看護師のやさしき言葉冬ぬくし

大井 正子

古ピアノ撫でてバイエル春動く

春兆す二人で食事できる日々

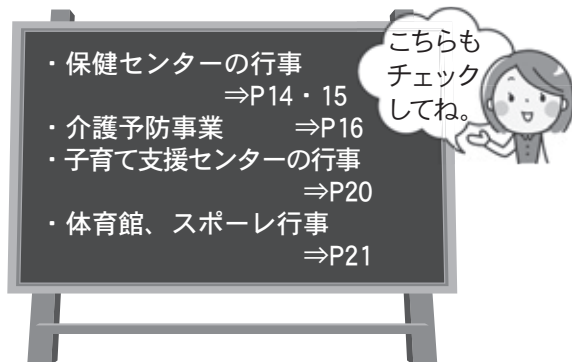
田村 陽子

3月の行事予定

日付	行事名等	場所等
2日(金)	農業委員会定例総会 (13:30~)	役場
8日(木)	中学校 卒業証書授与式 (13:30~)	中学校
15日(木)	幼稚園 卒園式 (10:00~)	幼稚園
16日(金)	小学校 卒業証書授与式 (10:00~)	小学校
17日(土)	保育園 卒園のつどい (10:00~)	保育園
	村民ミニテニス大会 (9:00~)	村民体育館
20日(火)	修了式	幼・小・中
21日(水・祝)	大潟こども園 内覧会 (P19参照)	こども園
22日(木)	春季休業 (~4/3)	幼・小・中
下旬	大潟村体育協会スポーツ賞授与式 (17:00~)	ふれあい健康館

4月上旬の行事予定

日付	行事名等	場所等
3日(火)	農業委員会定例総会 (13:30~)	役場
4日(水)	始業式	小・中
5日(木)	小学校 入学式 (10:00~)	小学校
	中学校 入学式 (13:30~)	中学校
9日(月)	大潟こども園 開園式及び入園式 (9:30~)	こども園



村の人口の動き・公共施設の状況

◎人口の動き (2月1日現在)

項目	人数(人) (増減)	項目	人数(人)
世帯数	1,103 (0)	転入	5
人口	3,201 (-4)	転出	10
男	1,605 (-3)	出生	2
女	1,596 (-1)	死亡	1

◎公共施設の利用状況 (1月中)

施設名	利用者数	施設名	利用者数(量)
公民館	803人	村民センター	890人
村民体育館	2,840人	ふれあい健康館	2,202人
干拓博物館	490人	ごみ処理量	68 t
多目的運動広場	0人	水道使用量	36,610m ³
多目的グラウンド	0人	下水排水量	41,578m ³
子育て支援センター	146人		

◎公共施設の太陽光発電量 (1月中)

施設名	発電能力kW	発電量kWh	消費量kWh	売電量kWh	買電量kWh
西1分館	9.99	258	126	239	107
西2分館	3.96	62	65	51	54
西3分館	7.74	162	60	152	50
東2分館	9.99	319	278	258	217
東3分館	9.99	256	547	159	450
北1コミ会館	7.20	162	111	123	72
北2コミ会館	5.40	164	24	151	11
南コミ会館	4.32	127	98	96	67
多目的会館	4.95	148	144	116	112
合計	63.54	1,658	1,453	1,345	1,140

○売電量の金額換算：56,490円 (単価円/kWh)

○発電量の石油換算：301リットル

3月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村シゲさん(西3-4 ☎ 45-2918)

【相談日】3月20日(火) 10:00~12:00

【会場】役場第2会議室

3月17日からマイタウンバスの時刻表が変わります

3月17日のJR東日本ダイヤ改正に伴い、同日から大潟村マイタウンバスの時刻表も変更になります。

詳細は、村公式ホームページの最新情報や、公式ブログ「おおがた散歩」(2/24)、各バス停の貼り紙等をご覧ください。なお、改正になった時刻表を全戸配布する予定としております。

【変更部分】大潟・湖東病院線(八郎潟駅前→サンルーラル大潟前)
八郎潟駅前の終発時間を19:17から19:35に延長します。

【連絡・問合せ】総務企画課 ☎ 45-2111

第39回 芸文祭

大潟村最大の芸術文化の祭典「芸文祭」が2月17日（土）・18日（日）に開催され、エネルギー溢れる展示・舞台発表で多くの感動を呼びました。

